

関係者各位

認定特定非営利活動法人  
スチューデント・サポート・フェイス  
事務局長 松尾 秀樹

佐賀県子ども・若者支援地域協議会、佐賀県ひきこもり対策連絡協議会、佐賀県生活困窮者自立支援連絡会議  
令和4年度第2回合同研修会「子どもと共に生きる」 開催のご案内

拝啓 晩秋の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年度に新設される「こども家庭庁」は、関係する機関や団体が密接にネットワークを形成して支援することで、どんな境遇の子どもも誰一人取り残さないことを大きな目的としています。全国的にみると、佐賀県は行政や各支援機関の皆様のご長年にわたるご尽力により、支援ネットワークの構築が進んでいますが、全ての子どもが将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現のためには、更に施策の連動性を高め、強固な連携体制を構築する必要があります。

本研修会は、「子どもと共に生きる」と題し、特に子ども（特定の年齢以下の者ではなく大人として円滑な社会生活を送ることができるようになるまでの成長の過程にある者）に焦点を当て、制度や組織による縦割りの壁、年齢の壁を克服した切れ目ない包括的な支援体制の在り方について、先進的な研究や取組をされている登壇者の方々と共に考えていきます。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮ですが、万障繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

- 日時 令和4年 12月7日（水） 13:30～16:30（開場 13:00）
- 場所 アバンセ ホール（〒840-0815 佐賀県佐賀市天神三丁目2-11（どんどんの森内）） 200名
- 対象 子ども・若者の支援や教育、地域づくりなどに関心のある方など どなたでも（お申込方法：裏面に記載）
- スケジュール（予定）

令和4年度 第二回 合同研修会 開会
基調講演 放送大学名誉教授、千葉大学名誉教授 宮本みち子 氏
シンポジウム 宮本みち子氏、上野景三氏、小河光治氏、平野覚治氏、李炯植氏、谷口仁史 （裏面に各シンポジストプロフィール記載） *その他登壇者調整中
まとめ
令和4年度 第二回 合同研修会 閉会

\*スケジュール、登壇者等は変更の場合があります。主催団体HP（裏面）をご確認ください。

\*途中参加、退室可です。お気軽にご参加ください。 \*会場で感染症対策を実施します。ご協力の程よろしく申し上げます。

主催：認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス

〔佐賀県子ども・若者総合相談センター（県こども未来課）/佐賀県ひきこもり地域支援センターさがすみらい（県障害福祉課）、佐賀市生活自立支援センター（佐賀市）/佐賀市青少年センター子ども・若者支援室（佐賀市）/さが若者サポートステーション・たけお若者サポートステーション〈サテライト〉（佐賀労働局）受託運営団体〕

共催：公益社団法人佐賀県社会福祉士会〔佐賀県生活自立支援センター（県福祉課）受託運営団体〕  
県『食』でつながるネットワーク協議会（\*その他調整中）

## 登壇者プロフィール

### ○放送大学名誉教授 千葉大学名誉教授 宮本 みち子 (みやもと みちこ) 氏

東京教育大学 (現・筑波大学) 文学部経済学専攻卒業。東京教育大学 (現・筑波大学) 文学部社会学専攻卒業。お茶の水女子大学大学院家政学研究科修士課程修了。千葉大学教授、ケンブリッジ大学社会政治学部客員研究員。放送大学副学長・教授を経て客員教授、社会学博士。現在、内閣府子どもの貧困対策に関する有識者会議座長、内閣官房子ども政策の推進に係る有識者会議構成員等。

### ○西九州大学子ども学部子ども学科教授 上野 景三 (うえの けいぞう) 氏

令和2年3月まで佐賀大学教授として教鞭を取った後、現職に至る。教育といえど学校のことを思い浮かべる人も少なくない中、人間の成長・発達には学校だけでなく、それ以外、また卒業後の人生に関わるものであるということを専門に研究。「地方に生きる若者たち」をはじめ多くの著書を執筆。日本公民館学会会長、日本社会教育学会会長等を歴任。令和3年3月「令和2年度社会教育功労者文部科学大臣表彰」を受賞。

### ○公益財団法人 あすのば 代表理事 小河 光治 (おがわ こうじ) 氏

1965年、愛知県小牧市生まれ。大学卒業後、あしなが育英会に勤務。神戸レインボーハウス館長、子どもの貧困担当などを歴任し、2015年3月に退職。2015年6月、子どもの貧困対策センター「あすのば」を設立し、代表理事に就任。2016年4月「公益財団法人あすのば」に移行。内閣府「休眠預金等活用審議会」専門委員主査 (2017年～)。社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会理事 (2019年～) 公益財団法人子ども財団理事 (2022年～)

### ○一般社団法人 全国食支援活動協力会 専務理事 平野 覚治 (ひらの かくじ) 氏

1991年3月より全国老人給食協力会 (現、全国食支援活動協力会) 事務局長を務め、2013年6月より現職。2016年より、「広がれ、子ども食堂の輪！」推進会議委員。「地域は一つの家族」「食を通じた地域の支え合い」を掲げ、住民参加型の助け合い活動の推進に向け各種委員を歴任する。世田谷区喜多見上部自治会理事、世田谷区立砧小学校学校関係者評価委員長も務める。

現在、全国の居場所に企業からの食糧支援をつなげるために、「ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステム」を推進している。

### ○認定特定非営利活動法人 Learning for All 代表理事 李 炯植 (り ひょんしぎ) 氏

1990年、兵庫県生まれ。東京大学大学院教育学研究科修了。2014年に認定特定非営利活動法人 Learning for All を設立、同法人代表理事に就任。これまでにのべ10,500人以上の困難を抱えた子どもへの無償の学習支援や居場所支援を行っている。

全国子どもの貧困・教育支援団体協議会 副代表理事。

2018年「Forbes JAPAN 30 under 30」、2022年「内閣官房のこどもの居場所づくりに関する調査研究」の検討委員に選出。

### ○認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス 代表理事 谷口 仁史 (たにぐち ひとし) 氏

大学在学中から不登校、ニート等を対象とするアウトリーチ (訪問支援) に取り組む。卒業後、有志と共に法人設立。R3年度までに58万2千件を超える相談に携わった他、ネットワークの構築や社会的受け皿の創出、執筆や講演など多彩な活動を通じて、孤立・排除を生まない支援体制の確立を目指す。近年はその実績から公的委員を歴任。「社会保障審議会特別部会」、「子ども・若者育成支援推進点検・評価会議」等政府系委員も務める。

## お申し込み ・ お問い合わせ

①QRコードもしくは②E-mailにて、下記の必要事項を明記の上お申し込みください。※11月30日(水)締切です。

(1) 研修会名称 (※)、(2) 所属、(3) 役職・参加者名 (※)、(4) メールアドレス、(5) 電話番号

(※) (1) 「第2回合同研修会」とご記入ください。(3) 複数で受講される場合はすべての参加者をご記入ください。

① 専用 Web サイト参加申込 Google フォーム



<https://forms.gle/6HnbppoVbbx8UcjB9>

② E-mail : [ssf-kensyu@student-support.jp](mailto:ssf-kensyu@student-support.jp)

認定特定非営利活動法人 スチューデント・サポート・フェイス 担当：石戸、財部、高島

TEL : 0954-22-3423 (佐賀県子ども・若者総合相談センター専用) (平日 10時～18時)

E-mail : [ssf-kensyu@student-support.jp](mailto:ssf-kensyu@student-support.jp) HP アドレス : <http://student-support.jp/>

### 注意事項等

- 駐車場の数に限りがあります。公共交通機関や乗り合わせでの来訪をお願いいたします。
- 案内内容が変更される場合もあります。その場合には当法人のHPにて随時お知らせいたします。
- 参加者様へのご案内を上記メールアドレスより行うことがあります。迷惑メール等の設定解除をお願いします。